

平成27年度 校長だより

立志の教育



～志を胸に、頑張る中学生～
与那原町立与那原中学校
発行者 校長 淵田 立身

島尻地区中学校駅伝大会

全力でたすきをつなぎ上位入賞を！
毎日の厳しい練習の成果を発揮する時



＜昨年の大会、女子スタート直後の様子＞

31日(土)に島尻地区中学校駅伝競走大会が開催されます。学校では、地区陸上を終えこの駅伝大会に向けて長距離の練習を毎日のように取り組んできました。各選手、ベストコンディションで頑張り、上位入賞を目指してください。本校過去2年間の成績は下記の通りです。

年度	平成25	平成26	平成27
男子	16位	13位	?上位へ
女子	10位	9位	?上位へ



練習風景

＜男女で励まし合い練習:与那古浜＞



＜女子チームミーティング＞



＜男子チームミーティング＞

10月 授業力アップ、先生の 8連続1人1公開授業

- ⑫名嘉眞朝靖先生 1年1組で数学(前号で掲載済)
- ⑬砂川 文子先生 2年34組で体育
- ⑭宮里 康矢先生 2年34組で体育
- ⑮儀保 真理子先生 3年2組で道徳
- ⑯新垣 優 先生 3年123組で体育
- ⑰阿波根民子先生 2年2組で英語
- ⑱今別府しのぶ先生 2年4組で国語
- ⑲座間味 栄行先生 2年6組で特活



2日(金)1校時、砂川文子先生が2年生女子の体育の授業を行いました。砂川先生の授業は、「水の事故にあったときの対処法を知る」ことが目標でした。海に落ちた場合、どのようにして岸に泳いでいくのかなど海の流れなども考えながら泳ぐことを、着衣のまま体験しました。ペットボトルやビニールを浮き袋にする方法など実際の生活でとても役に立つ授業で校長先生も勉強になりました。砂川先生、2年生の女子のみなさん、ありがとうございました。



2日(金)2校時、宮里康矢先生が2年男子の体育の授業を行いました。宮里先生の授業は、「バレーボール、スパイク・パス・サービスの技能を身に付ける」ことが目標でした。バレーボールは技術的に難しいスポーツですが、3班に分かれ、熱心に練習することができました。また、チーム内でアドバイスをしあう時間もあり、技術をみんなで高めていく雰囲気もよく感じられました。康矢先生、2年男子のみなさん、ありがとうございました。



2日(金)5校時、儀保真理子先生が3年2組で道徳の授業を行いました。真理子先生の授業は、「与那原町の良さに気づき、積極的に地域に関わっていく気持ちを高める」ことが目標でした。真理子先生オリジナルの町検定で与那原町の理解を深めることや与那原町がこれからどのような町になってほしいかなど考えていく授業でした。参加した先生方から、2組のみなさんの表情がとても良いとの感想が聞かれました。真理子先生、2組のみなさん、ありがとうございました。



7日(水)3校時、新垣優先生が3年男子の体育の授業を行いました。優先生の授業は、「バレーボール、チームの課題を確認し、その解決のための練習を行う」ことが目標でした。3年生は集合も早く、授業はチャイム2~3分前に始まりました。チームで練習したり、改善の話し合いを入れたりして和やかな雰囲気の中で授業は進みました。ミニゲームでバレーを楽しんでいるみなさんを見ていると、さすが3年生だと思いました。優先生、3年男子のみなさん、ありがとうございました。



8日(木)5校時、阿波根民子先生が2年2組で英語の授業を行いました。民子先生の授業は、「買い物

の表現を身につける」ことが目標でした。教科書の買い物の場面の会話を、ペアでオリジナルな内容にして練習、みんなの前でスラスラと発表できました。民子先生は、授業のまとめのために、自分で行きつけのデパートの協力を得て、その店員さんと実際の買い物の状況を画像で紹介して、英語の買い物表現の理解を図ろうとしていました。民子先生、2組のみなさん、ありがとうございました。



9日(金)4校時、今別府しのぶ先生が2年4組で国語の授業を行いました。しのぶ先生の授業は、「敬語表現を生活の場面で正しく使える」ことが目標でした。しのぶ先生が設定した場面を、敬語表現を正しく使いながら、ペアで会話を作成して、最後に発表しました。校長先生も日々敬語の使い方は難しいと思いますが、4組のみなさんは敬語を正しく使い発表ができており感心しました。しのぶ先生、4組のみなさん、ありがとうございました。



15日(木)5校時、座間味栄行先生が2年6組で特活の授業を行いました。座間味先生の授業は、「いじめの問題を通して望ましい人間関係づくりを考える」ことが目標でした。最初に「いじめ」から連想する言葉をグループでたくさん出し合い、内容ごとにグルーピングをしていきました。そしてそれぞれの問題について、解決策を考えました。最後に2グループが発表しましたが、良い内容でした。また、座間味先生が、「相手が精神的な苦痛を感じている状態」は「いじめ」であることも電子黒板を使って分かりやすく説明していました。与那原中学校には、いじめはあってはいけないこと、是非6組からもその信号を発信してほしいと思いました。座間味先生、6組のみなさん、ありがとうございました。